

〈インタビュー記録 3班〉

対象者：U氏

テーマ：就職活動について

インタビュアー：上久保・田村

◎精神力の強さ

就職活動を始めた時期

就職活動を本格的に始めたのは、十二月の初めぐらいからです。それまでは登録したりとか、雰囲気を探んだりとか、まあ大きいイベントとかには出てました。会社説明会にいったのが十二月ぐらいからです。それまでは説明会とかも行ってなくて、どういう企業にエントリーしようかなあとか、ちょっとどういうところがあるのかなあとか自分が何したいのかなあぐらいしか考えてなかったです。あとは適性検査したりとか。

資格・SPIの勉強について

就職活動のために資格を取ることは一回検討はしたけど、結局挫折をしてそれからは何もしてない。社会調査士も取ってないので、資格なしと書きました。SPIの勉強とかは・・・会社説明会が決まったのは、十二月ぐらいに予約したんですけど、そこぐらいから意識し始めたので、そのぐらいから勉強し始めました。勉強法のコツは、小学校で習う基礎的なことばかりなので、それをいかに早くやるか、ページ数をどれだけやるか、要するに慣れですね。私は一通りしかしてなかったんで、時間が足りなかったというのが一番の原因だった。教科書は紀伊国屋でお勧めのものを買ったら大丈夫と思う。

面接において

面接の練習のために就職支援室に2回ほど行った。けどあまりあてにならなかったんで、練習はほとんどしてないですね。あらかじめ質問を出されて用意してきてくださいって言われたときは一応対策はするんだけど、それ以外はぶち当たった感じ。漠然としか考えてなかったんで質問されたらその場でアドリブで答える感じでした。他は受かってる友達とかに話を聞きました。何件も面接をしていたらだいたい流れとか掴んできて、緊張とかも

そんなにしなくなって慣れてきます。1番始めは緊張しすぎてあんまり記憶にないですね。要するに面接も慣れかな。卒論関係の発表会の雰囲気慣れていたので、面接で追いつめられても、負けるかっていう気持ちで立ち向かえられたと思う。自己アピールの答え方は、ストレートに質問で「自己アピールしてください」って言うとき、「あなたの長所短所は何ですか」とか「あなたを表現するとしたらどういう形で表現しますか」とか、いろいろあって、そのときの質問のされ方で自分の心の中にある程度これを言うっていうストックというかネタみたいなものがあるんだけど、答え方を変えて言ったほうがわりと対応はしやすかったと思う。頭の中で暗記するのもいいんだけど、丸暗記じゃなくてちょっと頭にネタを置いてくぐらいで十分じゃないかな。暗記しながら言うと逆に緊張しやすいと思う。私は自己アピールを考えてなかったなって後悔したんで、ちゃんと考えたほうがいいと思う。質問されて、咄嗟に自分が意図したことを始め言ったら、違う方向、全然意図しなかった方向の質問を受けたときに対応出来なくなってしまった。それが多かったんで、やっぱりちゃんと深く考えて、どういう質問のされ方でも対処出来るようにしておいたほうがいいと思う。あとは、その場ではわからないけど「そういう意図があったんだ」って後で考えたらわかるような変な質問されたりするから、そういうときにもちゃんと矛盾なく答えられるようにしておくことかな。私はそういう質問は逆に気付かないことが多くて、後で「そういう意図があったんじゃないの」って周囲から言われたりしたんだけど、もうあんまり覚えてないのよ(笑)でも、面接のときは「何でこの人こんな質問したんだろう」って思っただけで「ん？ん？」ってなっていたから、そういうことにも気をつけたほうがいいよ。例えば、「私の地元で、旅行に来る人に地元の県を説明したいならどういう風に説明しますか？」って漬物屋さんで聞かれて。何で漬物屋で旅行の話が出てくるんだろうって思って、その理由はわからなかったから「はい、とりあえず癒しがある森林のところへ行けばいいですよ」みたいなことを言いました。そのときは受かったけどその質問の意味は今でもよくわからない。

企業を選んだ決め手

初めは好きでこれなら続けられると思った出版を目指していたんだけど、全然受からなくて、私向いてないのかなと思って、分んなくなってしまうけど、就職はしたかったので最後は手当たり次第に何でも受けました。スーパー、百貨店、書店、ゼネコンも受けたし、今受かってるところも全然違うところです。書類を送ったのは全部で30社ぐらい。就職先を決めるのに最重要視したところは会社の雰囲気かな。決まったところは静岡なので、しかも全国転勤があります。出身は和歌山だから、初めは地元がいいかなと思った。まあ地元には執着はなかったけど、寒いところはいやだなとは思っていた。

会社説明会に行くにあたってのアドバイス

説明会のときは、初めに何を重視して聞きたいのかがわかってなくて、自分に何があるかっていうのもわかってなかったから、初めは行きたいところを絞っておいた方がいいと思う。空いている所にパッと入れるような柔軟な形にしておく方がいいかな。

就活で大変だったこと

就職できないとどうにもならないんだけど、それさえもどうでもよくなってくるというくらい精神的に辛かった。あとはお金がかかったのが大変でした。特に東京には2回行ってそれだけで6万ほどなくなった。

やっておいてよかったこと

私はあんまりお金を使う習慣がないんだけど、バイト代を貯めておいてよかったなとは思った。いくらでも使っていいやっという余裕は一応あったので。就活しながらバイトをしている子が周囲にいて、大変そうな子も結構いました。だから就活以外は何もしなくていい環境にしておいたほうがいいかもしれませんね。

やっておけばよかったと思うこと

やっぱり**自己分析**をもっとしとけばよかったなって思う。あとは周囲の状況を読んで言っている質問と悪い質問をちゃんと考えておけばよかったなとか。ふと思い出したんだけど、いつも最後に「何か質問ありますか？」って言われて面接でいつも「えっ!？」って困ってしまっ。毎回言われているくせに毎回考えてなかったのでもいつも困ってしまうことがありました。だから、段階が上がるにつれて、質問内容も濃くなってきたりするんだけど、面接の状況に応じて分けて考えておけばよかったと思います。

今からやっておいたほうがいいこと

何でもいいと思うけど、人に胸を張って言えることがあったらいいかなって思う。バイトをしていても「ただバイトをだらだらしてきました」っていうんだったら、やっぱり「この子はだらだらしかしてなかったんだ」っていう目で見られてしまうかもしれないけど、「私はバイトでこういうことを学んだし、これからもこういうことをさらに学んでいきたい」みたいなこととか、バイトでも考え方によってはそういう風にはっきり言えることが違って来るから…。普通に過ごしていても大丈夫だけど、目指していることがあるんだらそれについてはちゃんと勉強しよったほうがいいと思う。決まっていなかったらそ

ういう風に考えるだけでも違うかなって思う。